



「大好きな先生とも今日でお別れ」

3月23日に行われた摩周丘幼稚園(鈴木幸栄園長)卒園式での1コマです。最後に担任の先生と握手をして会場を後にする園児たち。慣れ親しんだ園舎から、新しい一歩を踏み出します。
(関連記事16～17ページ)

Public relations magazine

2014.4

No.716

てしかが

主な内容

- 平成26年度町政執行方針……………②
- 平成26年度教育行政方針……………⑥
- 第39回児童生徒読書感想文コンクール…⑩
- 防災ワンポイントコーナー……………⑫
- 下水道への早期接続を……………⑬
- 町税などの納期限/夜間納税窓口開設…⑯

むかしむか史(282)

てしかが歴史写真館¹⁵⁶



身近な春 郷土の自然 1 ～阿寒国立公園指定80周年～

今年12月4日に、阿寒国立公園は指定80周年を迎えます。80周年を節目として「郷土の自然」の視点から、12回にわたり季節に応じた旬な自然を紹介していきます。

第1回目はミズバショウです。弟子屈は山に囲まれています、その地形から湧水が豊富な場所になります。湧水は豊かな水環境を育み、生命に潤いをもたらしています。

ミズバショウと聞くと、多くの人が尾瀬の風景を歌った「夏の思い出」(作詞・江間章子)を思い浮かべるといいます。その歌詞から、夏のミズバショウ、そして尾瀬という高原のイメージがあります。

弟子屈でミズバショウが咲くのは4月中旬から5月中旬。湿地を好む植物なので、多くの場所で目にすることができます。一番の大群落は川湯の跡佐川に見られ、雪解けが進むと最初に緑の葉を出し、白い苞(ほう)の内側に棒状の花を付けます。花卉のように見える白い苞の部分は、昆虫に花の受粉をしてもらうためのミズバショウの工夫と考えられています。跡佐川のミズバショウ開花の時期には、ヤチボウズも新芽を出し、一層、春の訪れを感じさせてくれます。川の周辺にはシラカンバ・アカエゾマツなどの樹木が生育し、春の目覚めの準備をします。ミズバショウと森の時間が流れる自然環境が温泉街と隣接していることが、川湯の特徴の一つなのです。

弟子屈の湿地ではよく見られるミズバショウなので、雪が融けて少し土の匂いがする季節、身近な春をゆっくりと楽しみたいものです。

てしかが郷土研究会(藤江)

てしかが 2014.4

毎月1回発行 発行/弟子屈町 編集/まちづくり政策課 ☎482-2913 ☎482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3番1号 URL <http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/>

12100 この広報紙には再生紙を使っています

自然環境を生かした安全・安心なまちづくり

平成26年第1回町議会定例会が3月4日から7日まで開かれ、平成26年度予算案などが審議されました。

徳永町長が行った町政執行方針と、小林教育長の教育行政方針の概要をお知らせします。



平成26年度町政執行方針
町長 徳永 哲雄

諸課題の解決と将来を見据えた取り組みを

昨年は、日本の将来に大きく影響するさまざまな施策が政府によって表明された年でもありました。大胆な経済再生戦略の推進や社会保障の持続を掲げ段階的に引き上げられる消費税率などは、地域経済はもちろん、私たちの生活に直接関わる重要な案件であり、町政を預かる身として引き続き注視していかなければなりません。消費増税と

ともに減税や社会保障の一体改革などの各種支援施策やTPPについても、引き続き情報の収集に努めていきます。

平成26年度の各種施策ですが、養護老人ホーム「倅和園」と特別養護老人ホーム「摩周」の建設が始まります。養護70床、特養100床、ショートステイ10床で、総工費30億円を超える大事業です。

環 人と自然が共生する

自然環境の保全と活用

- ▼摩周湖の環境保全における、北海道大学や道立総合研究機構などの学術機関と連携した大気汚染調査などの調査研究事業の継続。
- ▼摩周岳登山道の適正な維持管理。
- ▼屈斜路湖の安全で適正な利活用と保全。
- ▼町全域の土地利用計画の策定への着手。
- ▼市街地や農地、森林の適切な管理・保全。

循環型社会の構築

- ▼自然再生可能エネルギー導入拡



太陽光発電などの導入を支援

大への支援。

- ▼小型家電回収システムの検討。
- ▼自然再生エネルギーの有効活用に向けた支援や協力の実施。

活 まちに活力・活気・雇用を生み出す

- ▼観光と農業を柱とした地域活性化の推進
- ▼地場産品を使った特産品開発の推進。
- ▼資格取得支援制度や町単独の雇用対策事業などによる、離職者の雇用対策の推進。

暮 誰もが安心して暮らせる

保健医療体制の充実

- ▼各種がん検診、特定健診の受診率向上に向けた制度の一部拡充。
- ▼保健指導や健康教育の充実。
- ▼生活習慣病の予防と健康寿命の向上。
- ▼予防接種のメニューにおける高齢者肺炎球菌ワクチンの新規追加と接種費用の助成。
- ▼小児水ぼうそうワクチン接種の定期予防接種への追加。
- ▼摩周厚生病院の運営支援と救急体制の維持。
- ▼移転整備される特別養護老人ホーム摩周、養護老人ホーム倅和園と摩周厚生病院との円滑な連携。
- ▼子育てを応援する医療費還元事業の継続。
- ▼国民健康保険、後期高齢者医療制度の適切な運営。

地域福祉の充実

- ▼高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画の策定。
- ▼高齢者バス・ハイヤー料金および燃料費助成事業の対象者の拡大（75歳以上の方全員）。
- ▼サービス付き高齢者向け住宅などの建設・運営の検討。
- ▼デイサービスセンターの運営を弟子屈町社会福祉協議会へ移行

足腰の強い産業育成

- ▼TPP交渉結果と、国の対策を見据え、必要に応じた支援策が講じられる体制づくりの検討。
- ▼農業経営の維持・安定のための継続的な基盤整備、担い手の育成・確保、今後の農業生産の在り方の検討。
- ▼耕畜連携による町内の自給飼料の確保。
- ▼生乳生産基盤強化事業や草地基盤整備事業などへの取り組み。
- ▼姉妹都市・鹿児島県日置市から導入したチャンピオン牛を有効活用した肉牛振興への取り組み。
- ▼優良肉牛導入事業の継続実施。
- ▼多様な農業経営体づくりに向けた研究。
- ▼中小規模でも営農が継続できる方策などの検討。



日置市から贈られたチャンピオン牛「かねはる」

- ▼家畜ふん尿の臭気対策の継続。
- ▼伝染病の防疫対策の継続。
- ▼エゾシカによる農業被害対策の継続。
- ▼経営対策の見直しを農業者の所得安定につながるよう要望。
- ▼畑作基盤強化事業などへの取り組み。
- ▼新たな作物導入による経営形態の強化。
- ▼輪作体系の確立。
- ▼摩周メロンや摩周そばなどのブランド化の推進。
- ▼弟子屈産ワイン用ブドウの栽培面積拡大。
- ▼農道整備や公共牧場整備などの道営土地改良事業などの計画的な実施。
- ▼草地改良など持続的な農業基盤の整備。
- ▼町の森林整備計画に基づいた森づくりの推進。
- ▼国の補助事業を活用した林業専用道の整備。
- ▼町有林の多面的機能を発揮させるための、町有林造林事業の継続実施。
- ▼宿泊施設などに対する町内消費促進と、域内循環につながる仕組みづくり。
- ▼中小振興融資制度や企業振興促進条例活用の積極的な周知。
- ▼官民一体となった観光振興への取り組みの継続。



摩周メロンのさらなるブランド化を

- ▼高速道路の延伸に伴う道内客対策と、PR活動の展開。
- ▼釧路港入港予定のクルーズ船乗客の町内観光への誘導。
- ▼訪日外国人に対する効果的な誘客活動の実施。
- ▼冬の温泉熱ハウス栽培など、農業との連携を拡大し、旅行客の「食」に対するニーズに応えた観光振興と経済の活性化。
- ▼今年、指定80周年を迎える阿寒国立公園を「阿寒・摩周・屈斜路国立公園」と改名するための働きかけ。
- ▼「てしかがえこまち推進協議会」「摩周湖観光協会」「株ツリーズ」でしかがえへの各種支援の実施。
- ▼道の駅「摩周温泉」利用増加に向けたイベントの開催や広域的な情報提供、町民の利用促進への取り組み。

するための準備。
 ▼障害者総合支援法の適正な運用と、福祉用具の給付や相談支援などの各種サービスの継続。
 ▼障がいがある方も暮らしやすく住みよい環境づくりの推進。

子育て支援

▼妊婦健診費用の助成など出産支援の継続実施。
 ▼乳幼児や子どもの健やかな発育と養育支援、少子化対策の実施。
 ▼乳幼児から学童まで、一人一人の育ちを保障できるような保育の充実。
 ▼安心して子育てと仕事の両立ができる社会の確立。
 ▼子育て支援センターによる、子育て中の親子に対する交流の場の提供。



より一層、保育を充実

▼子育て支援センターによる、未就学児のいる家庭への訪問支援の充実。
 ▼親と子どもの愛着関係を深めるための支援、育児への不安・負担感の解消につながる支援の推進。
 ▼こども発達支援センターでの指導・支援の充実。

▼子ども・子育て支援事業計画の策定。
 ▼要保護児童や障がい児などを含めた、地域の子ども・子育て家庭全体を対象とした支援の基盤整備。

生活基盤の向上

▼安全・安心な水道水供給のための、石綿管の布設替えとメーター器の交換、管路図の電子化など、管理体制の整備。
 ▼温泉の安定供給のための、管路・配湯施設の整備と老朽化施設の更新。
 ▼泉地区の下水道工事の実施。
 ▼川湯・美留和地区の下水道整備に向けた実施設計。
 ▼機器更新工事による浄化センター長寿命化の実施。
 ▼花いっぱい運動による町並み整備の推進。
 ▼花壇整備などを積極的に進めている団体との連携による、景観に配慮したまちづくりの推進。
 ▼みはらし台団地1号棟の長寿命化改善工事と住環境の改善工事、



えこバスポート事業で地域公共交通体系の確立を

物置の改築、1・2号棟の団地内通路の整備。
 ▼都市公園の計画的な改築・更新と長寿命化の実施。
 ▼泉ヶ丘公園の移設。
 ▼町内路線バスの赤字路線の維持。
 ▼路線バス弟子屈市内線が国の支援対象となるような働きかけ。
 ▼バスの乗り方などを解説したパンフレットの作成。
 ▼「弟子屈えこバスポート」による観光周遊交通と地域生活交通が一体となった公共交通体系の構築。
 ▼町道維持管理の徹底と冬期除雪の効率化。
 ▼美留和地区の町道石狩別川沿2号線と川湯の森病院線(仮称)の舗装工事と、奥春別団地線の改良・舗装工事の継続実施。

▼町道鉛別西5号線の整備。
 ▼「弟子屈町橋梁長寿命化修繕計画」に基づく、既存橋梁の計画的な改修の実施。
 ▼町道鉛別高台線の道道昇格へ向けた協議。

安全・安心の確保

▼企業による子どもの見守り活動など新たな取り組みの検討と、交通事故のない安心して暮らせるまちづくりの推進。
 ▼関係機関・団体との連携強化による、詐欺や不当請求などへの対応と被害防止に対する取り組み。
 ▼防災備蓄品の適正な配置と非常用食料などの計画的な購入による、災害対策の充実。
 ▼硫黄山噴火警戒レベル導入を見据えた、関係機関・近隣自治体などとの連携と避難計画の策定。
 ▼「防災ガイドブック」の配布。
 ▼広報でしかがを活用した、防災に関する啓蒙(けいもう)活動の推進。

育

豊かな心を育て、文化を大切に

▼学校・家庭・地域の連携による「まなびの環境づくり」の基盤整備。
 ▼学校生活適応状況や生活習慣・学習習慣などの実態把握のための町独自調査導入による、学校の教

育活動支援の推進。
 ▼支援員の増員や関係機関との連携強化による、特別支援教育の充実。
 ▼いじめ・不登校に対する学校の取り組みへの支援の推進。
 ▼いじめ・不登校などについて、重大な事態が発生した場合に対応できる組織の整備。
 ▼昭栄小学校閉校に関する事務と、閉校事業に対する支援の推進。
 ▼弟子屈高等学校の「魅力ある学校づくり」に対する支援拡充と、学校存続への働きかけの実施。

社会教育活動の推進

▼多様なニーズに応じた学習機会の充実と学習情報の提供。
 ▼学校・家庭・地域が相互に連携・協力した、地域ぐるみの青少年健全育成活動の展開。

文化・スポーツ活動の推進

▼文化・スポーツの団体活動に対する継続的な支援の実施。
 ▼文化財や郷土芸能に対する保存・支援の継続と、次世代への継承。
 ▼町民との協働による、てしかがの蔵での郷土資料の整理・展示への取り組み。
 ▼屈斜路コタンアイヌ民俗資料館の活用による、アイヌの伝統・文化に関する知識の普及・啓蒙への取り組みの継続。

人

公

興味と関心を持ち行動する人を育てる
 人材育成・人づくり・人材の確保
 ▼各産業における人材育成や連携を育む産業間交流、人材や協働団体の把握と職員研修の実施。
 ▼鹿兒島県日置市との姉妹都市交流。



姉妹都市盟約締結30周年を迎えた日置市

誰もがまちなちづくりに参画することも汗をかき進めるまちなちづくりに参画できる場の提供。
 ▼町民や自治会、各団体がまちなちづくりに参画できる場の提供。
 ▼男女や年齢の区別なく、多くの方が社会参加できる仕組みづくり。

時代に即し、透明性の高い行政運営

▼タウンメールやアンケート、懇談会などによる意見の事務事業への反映と、広報紙やインターネット、説明会などによるまちなちづくりに関する情報提供という、双方向型の情報共有の推進。
 ▼役場庁舎を訪れる方の利便性や

平成26年度 予算のポイント

平成26年度予算は、一般会計が総額103億8千万円で前年度比46.9%の増、国民健康保険特別会計など6つの特別会計の合計額が30億6千385万3千円で前年度比12.0%の増となっています。
 今年度は、30億円を超える老人ホーム改築事業費の捻出と各施設の高騰、4月からの消費税や労務単価の増など、多くの歳出増加要因

がありました。一方、歳入は、税収の増額が見込めないことや地方財政計画における各種交付金の伸びが期待できないことから、基金の充当や多額の地方債の借り入れなどを行う厳しい予算編成となりました。今後も、経済情勢や国の制度などを見極めながら、健全な財政運営に努めていきます。
 併せて、公共施設の有効活用をはじめ、老朽化した施設の更新や統合、廃止などを計画的に進めるため、公有資産の適正化計画の策定に着手していきます。

サービスの向上。
 ▼役場屈斜路支所で行っていた住民票、戸籍、印鑑証明書などの受付・交付事務の屈斜路郵便局への委託。
 ▼デジタルテレビ放送難視聴地域の解消に向けたケーブルテレビ放送設備の増設。
 ▼積極的な滞納整理と啓蒙活動による、税務行政の信頼維持。



国の財政が一層厳しくなる中、地方財政もさまざまな影響を受けています。経済情勢の好転が期待される一方、人口減少と少子化高齢化、都市部との格差や雇用面での格差の問題も顕在化しています。TPPなどの重要政策により、今後、大きな変化が起こる可能性もあります。
 本町の人口も8千人を割り込む状況となってきました。そのような中でも、本町の特性である自然環境を生かし、町民の皆さんが安全で安心して生活できる、第5次弟子屈町総合計画を柱とした各種施策に全力で取り組んでいきます。

児童生徒の生きる力の育成と 町民の学びの環境づくり

今世紀は、新しい知識・情報・技術が、政治・経済・文化をはじめ、あらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す「知識基盤社会」の時代であるといわれ、教育を取り巻く環境も大きく変化してきています。しかし、いかに社会情勢が変化しても、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家と社会の形成者を育成するという教育の使命は普遍的なものです。

教育委員会としては「学校・家庭・地域社会が連携し、ふるさとを創る人を育む」ことを理念とした「弟子屈町教育のめざす姿」を着実に実現すべく、児童生徒の「生きる力」の育成や、町民一人一人の学びの環境づく



平成26年度教育行政方針
教育長 小林 俊夫

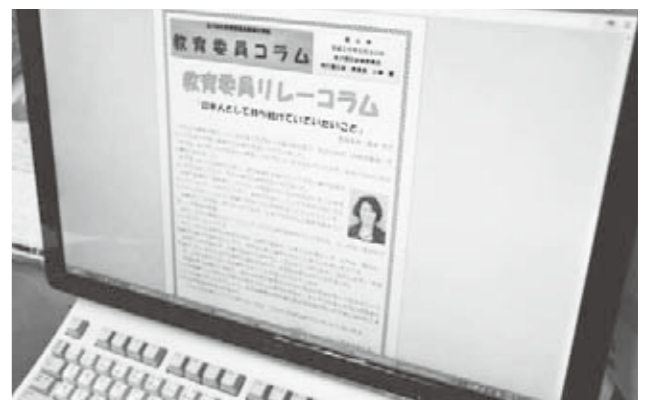
りなど、基本的な視点に立って教育行政を推進してまいります。

弟子屈町教育の 計画的な振興

- ▼「豊かな心を育て、文化を大切に
するまちづくり」を基本目標に掲げた第5次弟子屈町総合計画の
確実な推進。
- ▼弟子屈町教育振興計画の樹立。
- ▼学校現場などの積極的な訪問に
よる、現状や課題の把握・解決へ
の取り組み。
- ▼町ホームページ「教育委員コラム」
などを通じた、教育委員の取り組
みに関する積極的な情報公開。
- ▼教育委員会の事務・事業の点検・評
価の継続的な見直しと改善によ
る、計画的な教育の振興。

学校教育の充実

- ▼「確かな学力」「豊かな心」「健やかな
体」の知・徳・体をバランスよく育
て、社会の中で「生きる力」を発揮
できる人間の育成。
- ▼「いじめや体罰など人としての尊
厳を傷つける行為は絶対に許さ
れない」という認識に基づいた、子
どもたちにとって安全・安心な学
校環境の構築。
- ▼小・中・高連携会議新設による、情
報共有と校種間連携強化など、本



教育委員の取り組みを積極的に発信

町の特色を十分に生かした取り
組みの推進。

1 信頼される学校づくりの 推進

- ▼教育方針や児童生徒の様子、学校
評価の結果などの情報発信。
- ▼保護者や地域の意見・要望を積極
的に取り入れた学校運営と、開か
れた学校づくり。
- ▼子どもたちが充実感や達成感を
味わえる授業の実現を目指した、
授業改善の取り組み。

2 学習指導の充実

- ▼町学力調査の継続による、児童生
徒の学力や学習習慣などの状況
の的確な把握。
- ▼子どもたちが充実感や達成感を
味わえる授業の実現を目指した、
授業改善の取り組み。

5 特別支援教育の充実

- ▼特別支援教育支援員増員による、
よりきめ細かな指導と支援。
- ▼「弟子屈町特別支援教育推進会
議」を中心とした取り組みによる、
校種間連携の強化と教師の専門
性の向上。

6 健康・安全に関する指導 の充実

- ▼学校保健安全法に基づいた健康
診断の継続実施。
- ▼疾病予防の指導や「体力づくり」に
向けた1学校1運動の推進。
- ▼防災訓練や警察との連携による
防犯教室、非行防止教室などの開
催による、教師の危機管理意識と
児童生徒の危機回避能力の向上。
- ▼「子どもサポーター隊」や「子ども1
10番の家」、通学路の安全確保、
スクールバスの安全運行など、組
織的な安全対策の構築。

7 教員の資質向上

- ▼町教育委員会研究指定校・町教育
研究所研究協力校の教育研究の
支援。
- ▼授業の公開や研究成果の発信に
よる、教員の研修意欲の向上と、
授業改善の取り組みの推進。
- ▼指導室の情報提供や学校訪問、教
育関係機関との連携、町教育委員
会主催の研修会や各種研究大会
への参加促進などによる、教員の



昨年のジュニアパークレンジャーの様子

- ▼少人数指導や習熟度別指導、複数
の教員が役割分担しながら授業
を行うチーム・ティーチングな
どによる、基礎・基本の習得や学
習意欲の向上に向けた取り組み。
- ▼家庭と連携した学習習慣の定着
への取り組み。
- ▼授業や家庭学習での各種ドリル
やワークブック、資料などの副教
材の積極的な活用。
- ▼外国語指導助手の活用による、中
学校、高等学校の英語と小学校高
学年の外国語活動の充実。
- ▼国立教育政策研究所の教育課程
研究事業の指定を受けた弟子屈
中学校における、英語指導方法の
工夫と改善の研究。

3 「豊かな心」を育む教育活 動の充実

- ▼今年度改定の「新・心のノート」の
積極的な活用などによる、道徳の
授業の充実。
- ▼教育活動を通じて、基本的な生活
習慣を身に付けさせるなど、道徳
性の基礎を培う指導の充実。
- ▼本町の豊かな自然環境を生かし
た体験学習や郷土の文化・伝統に
親しむ活動、鹿児島県日置市との
姉妹都市交流や三重県松阪市と
の交流など、さまざまな体験や活
動による豊かな心の育成。
- ▼昨年9月施行の「いじめ対策推進
法」に基づいた体制整備による、い
じめや不登校の未然防止。
- ▼いじめの未然防止、早期発見、早
期解決のための総合的な計画「学
校いじめ防止基本方針」策定によ
る、学校での組織的な対応の推進。
- ▼「心の教室相談員」の継続配置によ
る、子どもたちの悩みや不安の解
消。

4 社会の変化に対応する教 育の推進

- ▼各学校による「学校版環境ISO」
の活動の継続支援。
- ▼町内の園児・児童・生徒が外来生物
「オオハンゴンソウ」の駆除を行う
「ジュニアパークレンジャー事
業」の継続実施。
- ▼職業体験学習や施設・職場見学、職



26年度に閉校が予定されている昭栄小学校

- 業講話など、勤労観や職業観など
社会人としての基礎を学ぶ環境
の整備。
- ▼弟子屈町学校支援地域本部との
連携強化と、地域人材や教材など
の有効活用による、ふるさと体験
学習の充実。
- ▼北海道教育大学との相互協力協
定に基づいた、小・中学校の各種行
事への参加協力の推進と、学生ポ
ランティアを活用した学習サポ
ーターの充実。
- ▼今年度、閉校予定の昭栄小学校に
おける、閉校業務の適切な推進
と、弟子屈小学校統合後に充実し
た学校生活を送ることができ
るような教育環境の整備。

資質向上の推進。

▼町内教職員の自主的な研究組織「授業を語る会」に対する継続支援。

▼9月に開催される第48回北海道公立学校教頭会研究大会釧路・弟子屈大会の支援。

8 就学児童生徒保護者への支援

▼就学児童生徒に対する、教材費と災害共済給付金の一部支援。

▼生活に困窮している家庭に対する就学援助制度、奨学金制度の継続。

9 幼稚園教育の充実

▼幼稚園への運営費補助、幼稚園児保護者への就園奨励費補助の継続。



幼児教育を支援

2 公民館、図書館活動の充実

▼文化・スポーツ団体などの研修や会合などへの会場の提供と活動機材の貸し出し、学習活動に対する相談への適切な対応。

▼「公民館まつり(仮称)」の開催など、町民が気軽に立ち寄り、身近に集える環境づくりの推進。

▼弟子屈高等学校との連携講座や芸術家・研究者などによる専門性の高い講座、郷土の歴史や自然などをテーマとした「ふるさと講座」の開催による、学習機会の充実。

▼学習情報の収集・提供、各種講座や学習相談を通じた、地域活動を結ぶコーディネートとしての役割の推進。



町総合文化祭開催を支援



弟子屈高校存続に向けた働きかけを強化

10 高等教育支援などの充実

▼町民や関係機関・団体との連携による、北海道弟子屈高等学校存続への働きかけ。

▼通学バス利用への補助と、文化・スポーツなどの全道・全国大会出場への助成の継続。

▼就職や大学などへの進路支援事業に対する助成の創設。

11 教育環境の整備・充実

▼弟子屈小学校、川湯小学校、美留和小学校、川湯中学校における、災害時に避難収容施設となる屋内体育館非構造部材などの耐震改修工事の実施。

▼施設・設備に対する日常的な安全点検の継続、老朽化した設備やスクールバスの更新など、適切な教

育環境の整備。
▼充実した学習指導を行うための教材や備品の計画的な整備と、効果的な活用。

12 学校給食の充実

▼栄養教諭による「食に関する指導」や、学校と家庭との連携による、食育指導の一層の充実。

▼「学校給食衛生管理マニュアル」に基づいた、衛生・安全意識の高揚と、食材納入業者などに対する衛生管理の徹底。

▼地場産品を積極的に活用した献立の工夫や、栄養バランスと安全性に配慮したおいしい給食づくり。

▼米飯給食に対する補助の継続。



学校給食のさらなる充実を目指して

4 文化財保護などの活動推進

▼国指定の重要無形民俗文化財「アイヌ古式舞踊」や、本町指定の無形文化財「錫別獅子舞」「仁多獅子舞」の伝承、保存活動支援の継続。

▼国指定の天然記念物「和琴ミンミンゼミ発生地」や、町指定の天然記念物「マリゴケ」の保全活動の推進。

▼釧路川流域のチャシ跡の、国の指定史跡に向けた取り組み。

▼経験ある学芸員配置による、縄文文化やアイヌ文化などの埋蔵文化財包蔵地の資料整理と教材としての活用の推進。

▼屈斜路コタンアイヌ民俗資料館によるアイヌ文化に関する知識の普及・啓発、研修による職員の資質向上。

▼公民館講座を利用したアイヌ文化の体験学習や、大学の研究者などとの連携による学習会や講演会の開催。

▼てしかが郷土研究会との協働による、てしかがの蔵における地域の歴史資料の保存、展示、整理と、郷土の歩みを学ぶ場としての活用の推進。

▼川湯ばやしや摩周蝦夷太鼓などの郷土芸能活動の支援。

▼川湯ばやしや摩周蝦夷太鼓などに成長し、町民一人一人が生き生きと学び続け、豊かな人生を送ることができるよう、教育や文化・スポーツの振興に全力を挙げて取り組んでいきます。

社会教育の充実

▼第6次弟子屈町社会教育中期計画の「共に学び、健やかに、明るく楽しい人生づくり」を柱にした、多様化・高度化する学習ニーズに対応する学習機会の確保と、学習情報提供。

1 生涯学習事業の充実と社会教育の振興

▼学習ニーズの把握と、出前講座や弟子屈高等学校・大学の研究者などとの連携による、興味・関心の持てる学習機会の提供。

▼地域住民や学校関係者などの参画による、弟子屈町学校支援地域本部事業の継続。

▼文化・スポーツ少年団活動に対する支援の継続。

▼自然体験・社会体験などの青少年健全育成事業「弟子屈ふるさと教室」の継続実施。

▼11月に開催される第56回釧路管内PTA連合会研究大会・弟子屈大会の支援。

▼弟子屈町民大学校での講座の開催。生涯学習だよりやホームページなどでの情報発信による、自主的な学習の啓発。

▼高齢者が自ら企画・立案し自発的な学習活動に取り組む「生きがい学級」の運営支援。

ポーツ教室の開催

▼軽スポーツやニュースポーツなど、成人や高齢者が気軽に取り組める地域巡回スポーツ教室の開催。

▼「摩周ふれあいスポーツクラブ」活動への支援の継続。

▼学校施設開放事業の継続。研修会などを通じた、スポーツ推進委員、スポーツ指導者などの資質とスポーツ技術向上への取り組み。

▼スポーツ振興助成制度継続による、全道・全国大会出場支援。

▼スポーツ合宿誘致委員会との連携による、合宿誘致への取り組み。

6 社会教育施設などの充実

▼公民館、図書館、屈斜路コタンアイヌ民俗資料館、川湯屋内温水プール、修武館など社会教育施設における、職員の資質向上や施設整備などの取り組み。

▼社会教育施設における防火・避難訓練実施の継続。

▼町営球場や青少年会館などの施設の在り方についての、町長部局と一体となった検討の推進。

▼未来を担う子どもたちが健やかに成長し、町民一人一人が生き生きと学び続け、豊かな人生を送ることができるよう、教育や文化・スポーツの振興に全力を挙げて取り組んでいきます。

第39回児童生徒 読書感想文コンクール

児童生徒読書感想文コンクールに、多くの優秀な作品が寄せられました。
先月に引き続き、最優秀作品を紹介します。

■小学校5年生の部 最優秀賞

トムとハックに憧れて

弟子屈小学校 芝田 洸太郎君



ぼくは学校がきらいだ。理由は、先生がきらいなわけでも、友達もきらいなわけでもない。ただ、決まった時間じつと席について座っているのがきらいなのだ。でも、体育の時間だけは別だ。なぜなら、体を動かすことができるからだ。

僕が読んだ本は、そんな自分と似た少年、トムとハックがくりひろげる大冒険の物語である。

この本は、読書が苦手なぼくに姉が、「洸太郎でもこれなら読める!」とすすめてくれたことがきっかけで読んだ本だ。

トムとハックは、自分たちで作ったいかだを使って、ミシシッピ川を中心に、羽成島に冒険に出た。家族にも秘密にして、学校を何日かさぼったトムとハック。村の皆は二人を探すのに大騒ぎになっていった。それにしても、いかだ作りや火おこしなど、学校では習わないことを、トムとハックはどうやって身に付けたのだろうか。これは、ぼくにとって、テストで百点をとることよりもすごいことのように思える。

二人の冒険の中で、特に心に残ったことがある。それは、悪物インジャンショ

ーとの戦いだ。インジャンショーが人を殺すところを見てしまったトムとハック。それを口にするれば狙われるかもしれない。しかし、トムは裁判でインジャンショーの人殺しについて、勇気をだして話したのだ。今僕には、トムのような勇気はない。けれど、いつかトムのような勇気を出して行動できる人間になりたいと思う。

その後逃げ出したインジャンショーだったが、最後、保安官から逃れようと崖から飛び降り命を落してしまった。ぼくは、インジャンショーの最後を読んでいて、とてもドキドキした。しかし、きつとトムとハックの方がもっとドキドキした。だろつ。

トムとハックは、インジャンショーのかくしていた宝を見つけ大金持ちになった。そして、ハックは学校には行かず、宿も決めずに自由に暮らしていた。しかし、ダラスさんの養子になってしまったことで、学校に通わなければならなくなってしまった。この時のハックの悲しみは、ぼくにもわかる。きつと、夏休みが終わり、新学期が始まる日と同じような気持ちだろつ。

子どもは学校に行く運命にある。だから、ぼくもこの運命を受け入れて学校にいかなければならぬ。

ただ、学校で教わることの出来ない冒険もこれから色々してみたい。そして、いつかトムとハックも行ったあのミシシッピ川へ行ってみたい。そして、川で泳いで遊んだり、魚を釣って食べたり

してみたい。
ミシシッピ川はアメリカにある。そのアメリカに行くには英語も勉強しなければならぬ。だからぼくは、今日も学校へ行く。

書名「トム・ソーヤーの冒険」
マーク・トウェイン 著

(寸評)「ぼくは学校がきらいだ」という書き出しから、読み手を引きつける文章になっていました。主人公のトムとハックの行動と自分の日常の思いを重ね合わせて感想が書かれていて、本の面白さが伝わってきました。主人公の気持ちを想像しつつ、自分の気持ちとの比較がいくつも書かれていたり、本を読んだ「だからぼくは、今日も学校に行く。」など自分の生き方に関わる考えが書かれていたりしたことがよかったです。



■小学校6年生の部 最優秀賞

獣の奏者

弟子屈小学校 西端 愛香さん



もし自分のお母さんがいなくなってしまうたら、あなたなら何を考えますか?

この本の主人公の十歳の少女エリンは、お母さんとの二人暮らしです。母のソロンは、ものすごく凶暴な生き物である鬩蛇の世話をしていましたが、ある日その鬩蛇がいっせいに死んでしまい、その罪に問われて捕らえられてしまう母を見てしまったエリンは、母ソロンを助けに行こうと心に決めました。しかし、エリンは母ソロンを助けることはできませんでした。

私がこの本を読んで感動したところは、母ソロンの一言です。「エリン、お母さんがこれからすること、決してまねしてはいけませんよ。お母さんは大罪を犯すのだから。」私はこの言葉を読んで、なぜ母ソロンはこの言葉をエリンに伝えたのだらう。そして、大罪とは何だらうと思いました。

更に本の続きを読んでいくうちに、エリンの生き方や考え方が大好きになりました。エリンの、苦しんで心が痛くて

も、いつも前を向いて進んでいく生き方が大好きです。そしてエリンの、相手に自分の思っていることや考えていることを全て素直に話すことができることも大好きです。

私はこの本を二ページ、一ページ、読み進んでいく度に感動しました。そして、この本を読んでいく中で、親の大切さを改めて感じることができました。

私はこの本を読み終えて、昔の自分と比べて今の自分は変わったと思います。昔の私は学校で嫌なことがあっても、話しませんでした。親に怒られても、なぜ自分が怒られなくちゃいけないのか、自分のどこが悪いのか、全く考えたことがありませんでした。

私は親のことを、何回も嫌になっただけではありません。みなさんもそんな経験ありませんか?でも、小学校四年生の三学期頃に、お母さんから、「お母さんはね、愛香のことが嫌だから怒っている訳じゃないんだよ。どうでも良かったら、悪いことをしても怒らないよ。愛香のことが一番大事で、一番好きだから怒るんだよ。」と言われました。

それを聞いたとき、自分は何てことを考えていたんだろうと思ひ、なんだか泣きたい気持ちになりました。

私はその時から心に決めたことが二つあります。一つ目は、自分が悪いことをしたときは素直に謝ること。二つ目は、自分が大人になったとき、親に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えること。私は、これからも親への感謝の気持ち

を忘れない、エリンのように前向きにそして素直な自分でいられるように頑張ります。

書名「獣の奏者」
上橋菜穂子 著

(寸評)この本と出会ってよかった!と心から感動している西端さんの姿が文章から読み取ることができました。主人公のエリンから学んだことはどんなことなのか、それをこれから自分の生活にどう生かしていきたいのかというところが、高学年らしい文章で書き表してあります。これからもたくさん面白い本と出会って、さらに「書く力」を磨いてください。

そのほかの最優秀作品についても、来月以降順次紹介していきます。

※児童の学年は、コンクールが行われた平成25年度当時のものです。

いざというときのために日頃からの準備を

防災ワンポイントコーナー

今年に入って、2月17日～19日、3月6日・14日・18～19日・21日～22日と、2カ月続けて暴風雪に見舞われました。2月17日～19日には、発達した低気圧の影響で暴風雪になったことから、道路がホワイトアウト状態となり、国道・道道が通行止めに。一部の地域では停電になりました。除雪ができなかったことから、停電の復旧までに2日を要する地域も発生しました。







3月6日には、標茶町虹別で道道が数箇所通行止めとなったことから、一部地域で避難所を開設しました。避難所には、暖房や毛布、備蓄食糧などが準備されています。しかし、道路上で吹き溜まりにより身動きできなくなった場合や、暴風雪・暴風時に停電が発生し、なおかつ家から出られないような状況が発生した場合には、各家庭や各自の車に準備した防災用品・備蓄品が大事になってきます。

車で行動する際、夏場であれば大雨洪水、冬場であれば暴風雪により立ち往生することもあり得ます。こういった場合でも、普段の備えが十分であれば、空腹や寒さをしのぐこともできます。

次のとおり非常時の準備品を紹介しますので、参考にしてください。

いざというとき すぐに持ち出せるように 日頃から準備・点検しておきましょう

非常時持ち出し品(例)

<p>携帯ラジオ 予備の電池は多めに用意。</p> 	<p>救急医薬品 常備薬、ばんそうこう、傷薬、包帯、風邪薬、胃腸薬、鎮痛剤など。</p> 	<p>貴重品 現金、預貯金通帳、印鑑、免許証、健康保険証、権利証書など。</p> 	<p>懐中電灯 できれば1人に1つ。予備の電池も忘れず。</p> 
<p>非常食品 カンパン・缶詰など、火を通さなくても食べられるもの、非常用食品、ミネラルウォーター、缶切り、栓抜き、紙皿、紙コップ、水筒など。</p> 	<p>その他 下着・上着などの衣類、タオル、生理用品、粉ミルク、離乳食、紙おむつ、ウエットティッシュ、かっぱ、ヘルメット、ライター、ラップフィルム(止血や、汚れた食器にかぶせて使う)、ハザードマップなど。</p> 		<p>その他 生活用水(風呂や洗濯機に備蓄。幼児に注意して)、毛布・寝袋、洗面用具、ドライシャンプー、鍋、やかん、防災タンク(ポリタンク)、バケツ、各種アウトドア用品など。</p> 

非常時備蓄品(例)

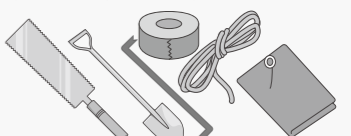
<p>飲料水 飲料水は1人1日3リットルを目安に、ペットボトルや缶入りのミネラルウォーターを準備。また、防災タンクに水をためておく。</p> 	<p>非常食品 米(缶詰やレトルト、アルファ米も便利)、缶詰やレトルトのおかず、ドライフーズ、チョコレート・あめなどの菓子類、梅干し、調味料など。</p> 	<p>燃料 卓上コンロ、ガスボンベ、固形燃料</p> 	<p>その他 生活用水(風呂や洗濯機に備蓄。幼児に注意して)、毛布・寝袋、洗面用具、ドライシャンプー、鍋、やかん、防災タンク(ポリタンク)、バケツ、各種アウトドア用品など。</p> 
---	--	---	---

非常時持ち出し品は定期的に点検を!

避難生活が長引くときに便利なもの
携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、筆記用具(マジックなど)、スコップなど。

阪神・淡路大震災で役に立ったもの
ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、新聞紙など。補助用具としてロープ、スコップ、バールやハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

使用するとき支障のないように、持ち出し品の不備を定期的に点検しておきましょう。特に、食品や飲料水の賞味期限はこまめにチェックし、賞味期限が迫ったものから順に入れ替えておきましょう。



問い合わせ先/役場総務課情報防災係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 2 (課直通)

弟子屈町排水設備工事指定店(平成26年3月末現在)

指定店名	住所	電話番号
(有)鎌田水道工務店	高栄3-1-6	482-2140
(株)協和建設	高栄1-2-2	482-2369
(株)熊谷工務店	高栄4-4-28	482-1941
鋼管建設工業(株)	美里4-1-20	482-4217
(株)近藤建設	鈴蘭2-1-11	482-1060
(株)佐藤建設工業	高栄2-9-12	482-2357
(株)大栄電業	泉4-10-3	482-2677
(有)畑中産業	美里2-9-3	482-3352
(有)服部水道工務店	摩周1-2-1	482-1066
(株)ホクセイ	泉5-4-1	482-3642
辻谷建設(株)	湯の島2-6-15	482-2177
明盛建設(株)	桜丘3-1-6	482-1477
(有)丸高産業	鎗別原野43線西36-4	482-4129
川端金物(株)	厚岸町宮園1-200	0153⑤3625
協和建設工業(株)	別海町別海旭町131	0153⑮2240
後藤工務店(有)	釧路町若葉5-26	0154⑩2325
(株)竹崎工業	別海町西春別駅前錦町200	0153⑦2144
(有)細谷設備	中標津町計根別本通東5-20-1	0153⑧2626
(株)ホームクリニックオオサキ	釧路市若松町16-16	0154③10039
(有)釧路設備工業	釧路市愛国西1-10-8	0154⑦3178

下水道の工事は、町の許可を受けた指定店でなければ行うことができません。工事に関する相談や申し込みは、上記の指定店にお願いしてください。

下水道への早期接続を

下水道は、各家庭や工場などから排出された汚れた水をきれいにしてから川に流すことで、清潔な暮らしや地球環境を守るという大切な役割を担っています。公共下水道が使用できる土地にお住まいで、まだ接続されていないご家庭や事業所の方は、早めに下水道へ接続していただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

下水道が使用可能な(下水道に接続できる)地域に建物をお持ちの方

- 1年以内に、台所や風呂などの排水を下水道に流すための排水設備工事を行わなければなりません。
- 3年以内に、くみ取り式トイレは水洗

トイレに改築しなければなりません。工事の申し込み 直接、指定店へお申し込みください。指定店は調査、設計見積もりを行い、役場に提出する書類を作成します。 ※下水道への接続工事は、指定店(左上の表)でなければ行えません。

改造工事には助成(融資・補助)も
町では、改造工事に係る費用の助成を行っています。無利子で資金をあっせんする「融資制度」と、自己資金で改造工事を行う方に補助する「補助制度」があります。それぞれ条件がありますが、どちらも処理開始区域になってから、3年以内に工事をされた方が対象となります。

受益者負担金について
受益者負担金は、下水道が使えるようになった土地に対してかかるお金で、1平方メートルあたり360円となっています。原則として、5年かけて納入していただき、完納した後は再度かかるものではありません。負担金の一部は、下水道事業を進めていく上での重要な財源でもあります。ご理解の上、納期限までに納入をお願いします。一括納付や分割納付とすることもできます。また、既に負担金がかかっている土地についても随時、相談を受け付けています。ご不明な点などありましたら、ご連絡ください。

公共下水道事業の認可変更について

平成6年度から公共下水道事業に着手し、現在まで整備を進めてきたところですが、この度、4回目となる事業認可変更を行いました。主な変更内容は、弟子屈市街地域の面整備が終了に近づいたことから、摩周観光文化センター周辺・美留和地区・川湯駅前地区の36ヘクタールを追加し、認可面積を324ヘクタールに拡大したものです。

今後も、生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、川湯地区に向けて整備を進める計画です。皆様のご理解とご協力をお願いします。

▶認可計画概要

- 計画処理区域/324ヘクタール
- 下水道計画人口/4,490人
- 計画日最大汚水量/3,245立方メートル/日
- 認可年次 平成31年3月31日

※認可計画区域については、町ホームページに掲載しています。

問い合わせ先/役場水道課設計係 ☎ 4 8 2 - 2 9 4 2 (課直通)

地域づくりを応援!!

平成26年度地域づくり活動支援事業

補助金交付希望団体を募集します

地域の自主性と自立性を尊重し、町や地域にとって有効で、公益性が見込まれる事業に対し、補助することを目的とする「弟子屈町地域づくり活動支援事業補助金交付規則」に基づき、補助金交付希望団体の募集を行います。

【補助対象者】

町内において、地域づくり活動を継続的に推進する自治会およびコミュニティ団体など
(会社法に定められている会社および営利団体を除く)

【補助金額】

補助対象経費の2/3以内(ただし、1事業につき10万円が限度です)

【補助対象事業】

- ①公益性が認められる事業
- ②地域の活性化につながる事業など
(独立採算の事業・国、道もしくは町から別の補助金の交付を受けようとする事業は、対象となりません)

【補助対象例】

地域のイベントの開催、地域のための奉仕活動、セミナーの開催など

地域づくり活動支援事業補助金の利用状況(平成25年度実績)

実施団体	実施事業	事業内容および効果
すずらん丘自治会	すずらん丘地域まつり2013	手づくり縁日などの開催で、地域住民のコミュニケーションを深め、さらに若手地域リーダーの育成をすることができた。

【募集期間】

随時(ただし、予算がなくなり次第終了します)

問い合わせ先/役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

75歳以上の方全員が対象です

バス・ハイヤー料金と自家用車燃料費を助成

町では、高齢者の皆さんの積極的な社会参加や健康保持を図り、生きがいのある生活を支援することを目的に、バス・ハイヤーと自家用車燃料費の助成事業を行っています。

今年度は、より多くの方にご利用いただけるよう制度を見直し、事業対象者の範囲を広げています。

▶対象者/4月1日現在、町内に住民登録している満75歳以上の方。

※従来の家族構成による制限は廃止しました。

▶助成内容/阿寒バス(株)・(有)摩周ハイヤーを利用するとき、町内指定店で自動車用ガソリン・軽油を購入するときに使用できる3,000円相当の補助券を交付します。

▶申請方法/対象となる満75歳以上の方には、別途、案内を送ります。補助券の交付を希望する場合は、同封の申請用はがきに必要事項をご記入の上、お近くの郵便ポストに投函するか、役場福祉こども課または川湯支所の窓口へ提出してください。今回申請をした方については、来年以降は申請をしなくても、毎年度初めに補助券を送付します。

問い合わせ先/役場福祉こども課社会福祉係 ☎ 4 8 2 - 2 9 2 1 (課直通)

職員人事異動【平成26年3月31日発令】

【退職】

- ▶ 鈴子智子(環境生活課総合サービス室長)▶ 鈴木武(建設課主任技師)▶ 小林武(農業委員会農地振興係長)
- ▶ 青木裕志(総務課長)▶ 高田孝司(総務課付)▶ 徳永君子(福祉こども課保育園おひさま保育係)

臨時福祉給付金 子育て世帯臨時特例給付金

をかたった『振り込め詐欺』『個人情報の詐取』にご注意を

消費税率の引き上げに伴い「臨時福祉給付金(簡素な給付措置)」「子育て世帯臨時特例給付金」が支給されることが決まっています。しかし、まだ皆さんからの申請を受け付ける段階ではありません。申請の方法などが決まり次第、速やかにお知らせしますので、両給付金をかたった『振り込め詐欺』や『個人情報の詐取』には、十分ご注意ください。

注意!

- ▶ 町や厚生労働省などが、ATM(銀行やコンビニエンスストアなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません!
- ▶ ATMを自分で操作して他人からお金を振り込んでもらうことは、絶対にできません!
- ▶ 町や厚生労働省などが「臨時福祉給付金(簡素な給付措置)」や「子育て世帯臨時特例給付金」を支給するために、手数料などの振り込みを求めることは絶対にありません!
- ▶ 現時点で、町や厚生労働省などが、皆さんの世帯構成や銀行口座番号などの個人情報を照会することは、絶対にありません!

※ご自宅や職場などに、町や厚生労働省(の職員)などをかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたりしたら、迷わず、役場福祉こども課最寄りの警察署(または警察相談専用電話(#9110))にご連絡ください。

問い合わせ先/役場福祉こども課 ☎ 4 8 2 - 2 9 2 1 (課直通)

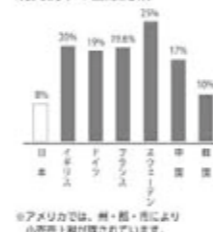


4月から
8%

あなたの医療・年金・介護・子育てを守るため、消費税のご負担をお願いします。

今回の消費税率引き上げ分は全て医療・年金などにあてられます。

消費税率の国際比較



※アメリカでは、州・県により小売売上税が課税されています。

サイクルのすすめ

普段、何気なく捨てているそのごみ。きちんと分ければ資源になるかも? ごみ袋代がお得になる資源ごみの分別を覚えて、地球にも家計にも優しくなしましょう!

紙パックの出し方

- ①飲み終わったパックの中を軽く水洗いして、切り開いて乾燥させてください。
- ②乾燥させ、一定量集まったらひもでまとめて、資源ごみとして出してください。
- ③ストローとストロー袋は資源ごみ(プラスチック類)として出してください。

ワンポイント

紙パックのバーコード付近に、実はストローの分別が明記されています。分別が分からないときは、容器を見れば答えが見つかるかもしれません!



役場環境生活課環境係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 4 (課直通)

今 築立すのとき...

卒業式 卒園式



(上)校長先生の一言一言をかみ締めて
(下)込み上げるものを抑え切れず(いずれも3/15川湯中学校)

卒業生から学校に記念品が(3/20弟子屈小学校)

在校生や保護者に見送られて(3/24奥春別小学校)

2人の卒業生から在校生にメッセージが(3/20和琴小学校)

6年間の思いがあふれて(3/24昭栄小学校)



この教室も今日が最後(3/24昭栄小学校)

笑顔で受け取る卒業証書の重み(3/20弟子屈小学校)

感謝の気持ちを込めて(3/19川湯小学校)

元気にお別れの歌を(3/23摩周丘幼稚園)

校長先生から一人一人に卒業証書が(3/15弟子屈中学校)

後輩たちに見送られて校舎を後に(3/1弟子屈高校)



50人の卒業生(3/20弟子屈小学校)

最後の校歌斉唱(3/1弟子屈高校)

もうすぐ小学生 引き締まった表情(3/23摩周丘幼稚園)

3月1日の弟子屈高校(大泉斉校長)を皮切りに、町内小・中学校で卒業式、幼稚園・保育園で卒園式が行われました。

今年の卒園児・卒業生は、幼稚園・保育園が60人、小学校61人、中学校72人、高校55人です。

弟子屈中学校では、坂東薫校長から卒業生一人一人に卒業証書が手渡されました。8人が卒業を迎えた川湯中学校(辻川尚志校長)では、在校生代表が送辞を、卒業生代表が答辞をそれぞれ贈りました。

弟子屈小学校(阿部典子校長)では、真新しい中学の制服などに身を包んだ卒業生が、やや緊張した面持ちで式に臨みました。川湯小学校では6人が卒業。中嶋治代校長から卒業証書を受け取りました。

摩周丘幼稚園(鈴木幸栄園長)では、卒園児に卒園証書が手渡されたほか、皆勤賞や精勤賞の表彰も行われました。

たくさんの保護者などが見守る中、式を終えた卒業生は、希望を胸に思い出いっぱいの校舎を後にしました。



後輩たちがつくるアーチを通り(3/15弟子屈中学校)



新たな旅立ちを迎えた6人(3/19川湯小学校)



大きな拍手の中を(3/20弟子屈小学校)



思い出の教室で先生を囲み(3/15弟子屈中学校)

※このほか、3/26には川湯保育園、奥春別森の保育園、3/27にはおひさま保育園の卒園式が行われましたが、編集スケジュール上、写真の掲載ができなかったことをご了承ください。

野菜をもお〜っと食べましょう!

お手軽野菜料理レシピ

フキ(蓴)

フキは身近でなじみのある野菜ですが、日本原産の野菜の1つで、古くはフフキといわれていたそうです。足寄町や釧路市音別のフキが有名ですが、一般には栽培されたものが売られています。フキは、さわやかな緑色と独特な香りとシャキシャキした歯触りが持ち味。葉柄だけでなく、葉も佃煮風などにして食べることができます。

フキのつくだ煮

【材料(作りやすい分量)】

- フキ水煮 600g (皮とすじを取ったもの)
- 赤唐辛子 10g
- 砂糖 100g
- しょうゆ 90cc
- ザラメ 60g
- 酒 40cc
- 水あめ 30g
- サラダ油 大さじ2
- みりん 大さじ1
- ちりめんじゃこ 20g
- 白ごま 10g

【作り方】

- ①フキは1cm幅くらいに斜めに切り、水気をよく切っておく。赤とうがらしは種を取って、小さく輪切りにしておく。
 - ②厚手の鍋にフキと調味料、サラダ油を入れて火にかける。焦げないようによく混ぜながら、水分がなくなり、あめ色になるまで煮詰める。水分がほとんどなくなったら、赤唐辛子とちりめんじゃこを入れて混ぜ、火を止める。
 - ③②が冷めたら白ごまを混ぜる。
- ※小分けにして冷凍保存することもできます。

フキとイカの酢味噌あえ

【材料(2人分)】

- フキ水煮 50g
- イカ 60g
- みそ 大さじ2~3
- 砂糖 小さじ1~2
- 酢 小さじ1~2

【作り方】

- ①フキは食べやすい大きさに切る。イカはゆでて食べやすい大きさに切る。
- ②みそ、砂糖、酢を合わせ、器に盛った①にかける。

フキの肉詰め

【材料(2人分)】

- フキ水煮(太い物) 600g
- 豚ひき肉 150g
- 干しシイタケ(水で戻す) 1枚 (戻し汁もとっておきます)
- 酒・しょうゆ 各大さじ1くらい
- おろししょうが 少々
- 水 適量
- めんつゆ 適量 (鍋に入れたフキが隠れるくらい)

【作り方】

- ①豚ひき肉に、粗く刻んだ干しシイタケとおろししょうが、酒としょうゆを加え、粘りが出るまで混ぜる。
- ②フキを5cmくらいの長さに切り、穴に①を詰める。
- ③鍋にシイタケの戻し汁と水、めんつゆを入れて火にかける。沸いたら②を入れ、火が通り、味がなじむまで煮含める。

問い合わせ先/役場健康推進課健康推進係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)

ヒグマ注意特別月間 期間: 4月5日(土)~5月11日(日)

山菜採りやハイキングなどで、野山へ入る機会が増える季節となりました。春は、ヒグマによる事故やヒグマとの遭遇が増える季節です。楽しく過ごすためにも、ヒグマによる事故に遭うことのないよう、特に注意をお願いします。

▶ヒグマの被害に遭わないために

- 事前にヒグマの出没状況を確認する/一人では野山に入らない/野山では音を出しながら歩く/薄暗いときには行動しない/フンや足跡を見たら引き返す/食べ物やごみは必ず持ち帰る

□問い合わせ先/役場農林課林務係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 6 (課直通)・釧路総合振興局保健環境部環境生活課 ☎ 0 1 5 4 ④ 9 1 5 1 まで。http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/yasei/yasei/higuma/shichoson_link_page.htm (道内ヒグマ情報)



しもや あおい ちゃん
下谷 蒼唯 ちゃん



かがわ のぞみ ちゃん
香川 望美 ちゃん



しまめき たいち ちゃん
島貫 泰一 ちゃん



もりや うた ちゃん
守屋 羽詩 ちゃん



もりた こた ちゃん
森田 虎徹 ちゃん



てし ここな ちゃん
弟子 ここな ちゃん

予防接種について



今月の保健師
前川 朋子 さん

日本は予防接種制度が遅れています

約5年前に麻疹が流行し、ニュースになったことを覚えていらっしゃるでしょうか。実は、麻疹患者が発生するのは、先進国では日本くらいなのです。

一昔前は、病気にかかって免疫をつけた方がよいといわれていました。今は「予防できるものは予防する」という考えが変わってきています。予防接種で100%予防できるわけはありませんが、現在、予防接種が定期化されている感染症は、重症化したり、感染力が強く集団感染を引き起こしたりするもの。だからこそ、予防接種で未然に防ぎたいものです。

予防接種制度は大きく分けて2つ

日本では、予防接種は大きく2種類(定期接種・任意接種)に分かれています。

定期接種は国が接種を勧奨しているもので、大部分は自己負担は

ありません。任意接種は、受ける・受けないが本人と家族に任されているもので、全額自己負担です。(インフルエンザは一部の方に助成有り)

▼子ども

●定期接種/BCG、四種混合百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ、肺炎球菌、ヒブ、麻疹・風しん、子宮頸(けい)がん

●任意接種/水痘(水ぼうそう)、おたふく風邪、B型肝炎、ロタ、インフルエンザ

▼大人

●定期接種/インフルエンザ

●任意接種/成人肺炎球菌

※1は、平成26年秋から定期接種になる予定です。詳しくは、広報ですが5月号でお知らせします。

※2は、小児と高齢者の方などに一部助成を行っています。接種期間は、流行する10月ころ〜3月までです。近くなりましたら、広報でしかがでお知らせします。

子宮頸がん予防ワクチンは安全?

子宮頸がん予防ワクチン接種後の副反応疑い(慢性的な痛みなど)が、大きくニュースで取り上げられたことが記憶に新しいところ。本町では、報道前は9割を超える接種率でしたが、報道後に接種するかどうか悩んだ方も多かった

と思います。

厚生労働省は、子宮頸がん予防ワクチンの副反応について、ワクチン接種の有効性と比較して考えると、定期接種を中止するほどリスクが高いとは評価されませんでした。しかし、ワクチンとの因果関係を否定できない持続的な痛みが接種後に特異的に見られたことから、副反応の発生頻度など適切な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨すべきではないと判断されました。接種勧奨の中止は一時的な措置であり、より安心して接種を受けていただくためのもです」と発表しています。(厚生労働省長公式ホームページより)

町としても、今後、動きがあった場合にはその都度、通知などでお知らせしていきたいと思っております。接種された方で、万が一、副反応が見られた場合には、ご相談ください。平成26年度接種対象の方には、後日ご連絡します。

- ①自分が病気になるからないため。
- ②人にうつさないため。
- ③万が一、かかった場合にも軽くすむため。

予防接種は早めに受けましょう。

□問い合わせ先/役場健康推進課健康推進係 ☎ 4 8 2 - 2 9 3 5 (課直通)まで。



更科源蔵(さらしなげんぞう)
●1904(明治37)年、弟子屈町熊牛原野(南弟子屈)に生まれ、1985(昭和60)年に81歳で逝去。東京麻布獣医学学校を中退した後、尾崎喜八、高村光太郎に師事し、詩作を中心に郷土史、アイヌ文化研究など主に文学活動を続けた。
▶弟子屈町で所蔵しているさまざまな資料を紹介する。

著書の検印などに使っていた自作のエゾシカ印



「釧路国南弟子屈の更科源蔵君。牛舎の前で」中西悟堂撮影
〔定本・野鳥記 第七巻 平野と鳥と鳥〕同著絵から



添えられていた中西悟堂筆の謹呈紙片



〔定本・野鳥記 第七巻 平野と鳥と鳥〕中西悟堂 著 春秋社刊

愛鳥家・詩人 中西悟堂

中西悟堂は日本野鳥の会を創設した人物として知られ、「野鳥」や「探鳥」という単語は、中西が野鳥の会を創設したときにつくったものです。中西は1895(明治28)年、石川県に生まれ、10歳のとき、お寺で108日間の座行や滝行、断食の修業を行いました。座禅を組んでいたとき、小鳥が肩や膝で戯れたことから終生、野鳥との付き合いが始まります。中西は15歳で僧籍に入り、法名悟堂として修業を続け、青年になって詩や短歌の文学を志します。

熊牛原野の鳥や草花を観察しながら「燕麦の畠のなかの道を、源蔵さんが牛を追ってくるのに合おう。…のっしのっしと牛どもがあるいてくる。オーパーオールを着た源蔵さんが、長靴に草を噛ませながら牛の尻から声をかけては、平手でピシヤリと牛の胴を叩く。…源蔵さんは今度は馬のポンコをサンナシの木につなぎにゆくと、…」(上の口絵写真と、更科が仕事を終えるのを待ちます。

悟堂は、更科が住む原野をいつか一度、実見したいと思っていました。1939(昭和14)年、悟堂の妻の兄が北海道庁の役人になったことから、鳥の観察も兼ねて北海道旅行をします。更科は、この年の4月に妻・はなを亡くし、妻と過ごした家から母と兄たちが住む家に娘たちと移り住んでいました。悟堂はその熊牛原野を訪ねて来てくれたのです。その日は、はなを亡くしてから百カ日の日でした。

熊牛原野を訪れた夕方、悟堂は

翌日、悟堂は妻子らと美幌の駅で落ち合う約束があり「三、四日中にはもう一度、家族づれで御焼香にくる」と、南弟子屈の駅に長女と一緒に見送りに来た更科に約束して列車に乗り、別れます。



図書館だより

中央2丁目4番1号

☎(よいほんいろいろ) 482-1616

☆図書館バスが川湯温泉駅前
に巡回します

毎週木曜日に運行している図書館バスのAコース巡回場所に、川湯温泉駅前が新たに加わります。詳しくは、図書館バス運行表をご覧ください。

「平成26年度図書館バス運行表」は、広報てしかが3月号に折り込みました。図書館と図書館バスで掲示・配布しているほか、ホームページでもご案内しています。たくさんのご利用をお待ちしています。

☆定期購読雑誌を一部変更しました

図書館で定期購読している雑誌のうち、2誌を入れ替えました。

▼購読をやめる雑誌→新しく購読する雑誌

「すてきな奥さん」→「サンキュー」
「read(エデュ)」→「クローン」

▼今月の休館日/7日(月)14日(月)21日(月)28日(月)29日(火)昭和の日

新刊案内

「怒り(上・下)」

吉田 修一/著

「オオカミの声が聞こえる」

加藤 多市/著

「暮らしを旅する」

中村 好文/著

「一生つかえる整理力が3週間で身につく本」

佐藤 亮介/著

「ふたりではじめる結婚生活」

阿部 絢子/監修

「毎日、こまめに、少しずつ」

ワタナベ マキ/著

「サムライ・評伝三船敏郎」

松田美智子/著

「走るのが速くなる俊足教室」

朝原 宣治/監修

「ヒックとドラゴン」

ニック・ホレンダス・ハドス三世/作

「どーしたどーした」

荒井 良二/絵

たくさんさんの新刊が皆さんをお待ちしています!

おすすめの新聞

てらさふ

朝倉 かすみ/著

「わたしたちのすごさを世界中に見せつけてやる」北海道小樽在住の中学生・弥子と笑顔瑠(ニコル)。中学1年の3学期、運命的に出会った2人は「ここではないどこか」に行くため、手を組んで「仕事」をすることに。



EMC通信

～川湯の森から～

今年の12月、阿寒国立公園は指定80周年という節目を迎えます。でもその前に、実は川湯EMCが4月に15周年という記念日を迎えるのです。今回は、地域の自然活動拠点としての役割を担ってきた当センターの歴史を、ちよつとひとりで思い出したいと思います。

町民の皆さんとともに15年

「以前、ピシヤターセンタリーターッてありましたよね

「？」という来館者の声を聞きます。EMCの前身でもあるピシヤターセンタリーが、川湯に開設されたのは1969(昭和44)年。以来、川湯地域を中心に摩周・屈斜路エリアの特別な自然環境を、皆さんに伝え続けてきたのです。そんなピシヤターセンターが名称も新たに、エコミュージアムセンターとして生まれ変わったのが1999(平成11)年。平成7年度から環境庁(当時)が進めていたエコミュージアム整備事業に基づいて新設された、先駆的存在です。活動の中心となる大きな柱は「地域住民とともに」という考え方です。だからといって、堅苦しい理想はありません。サークル活動や研修会の場として、待ち合わせ、子どもの遊ば場、暇つぶしも大歓迎!どうぞ、お気軽にご利用ください。

2階ギャラリー企画展「野生動物写真コンテスト」開催中!

一般財団法人自然公園財団が主催している「野生動物写真コンテスト」(環境省など後援)の、第5回入賞作品を展示しています。

日本の豊かな自然の中で暮らす生き物たちの命と営みを、写真によって記録してこうというもので、1,503点の応募の中から選ばれた37点を展示。鳥や哺乳類、昆虫など被写体は多岐にわたり、北海道では見られない生物のワンショットもあります。ぜひ、この機会をお見逃しなく! 4月29日(火)まで。



力作が皆さんをお待ちしています

川湯エコミュージアムセンター(EMC) ☎483-4100

URL http://www6.marimo.or.jp/k_emc/ 4月は8:00~17:00開館 毎週水曜日休館

スポーツの功績をたたえて

弟子屈町スポーツ表彰



表彰式の後で

平成25年度弟子屈町スポーツ表彰および町体育協会表彰が3月20日、町公民館で行われました。

今年度は、町スポーツ表彰でスポーツ賞1団体・1人、スポーツ功労賞2人、スポーツ奨励賞3人、特別賞1団体・2人が選ばれ、それぞれ表彰状が贈られました。

式では、受賞者を代表し弟子屈陸上少年団女子リレーチームの皆さんが「素晴らしい賞をいただいたのは、今まで指導していただいた先生、支えてくれた保護者、応援してくださった町民の皆さんのおかげで、とても感謝しています。私たちは小学生のころから全道優勝が目標でした。目標を達成することができたので、これからはここがスタートとなります。次は全国出場を目指しに頑張ります」と謝辞を述べました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

- 【弟子屈スポーツ表彰】
- スポーツ賞
- ▼西田健修(弟子屈高校1年)／国民体育大会 砲丸投げ 優勝
- ▼弟子屈陸上少年団女子リレーチーム(弟子屈中学校)／全道陸上競技大会(4×100リレー)優勝

- スポーツ功労賞
- ▼小杉山有生(弟子屈中学校)／本町のテニスの普及・発展に寄与
- ▼中澤幸子(町ソフトテニス協会)／本町のソフトテニスの普及・発展に寄与
- スポーツ奨励賞
- ▼山崎美玖(弟子屈中学校2年)／全道陸上競技大会(800リレー)第6位・第5位
- ▼小倉山春(同)／全道陸上競技大会(B走り幅跳び・走り幅跳び)第2位
- ▼岡林輝(同3年)／全道選抜陸上競技大会(4×100リレー)第5位
- 【弟子屈町体育協会表彰】
- 功労賞
- ▼山本政春(町ゲートボール協会)／本町のゲートボールの普及・発展に寄与
- ▼柏倉征子(町パークゴルフ協会)／本町のパークゴルフの普及・発展に寄与
- ▼高田裕子(町ソフトテニス協会)／本町のソフトテニスの普及・発展に寄与
- 特別賞
- ▼弟子屈中学校男子テニス部／全道ソフトテニス大会(団体)第8位
- ▼西田千種(弟子屈中学校3年)／全道陸上競技大会(4種競技)第7位
- ▼小澤寧々(同2年)／全道陸上競技大会(100リレー)第8位



昨年の様子

ふれあいスポーツin弟子屈 キッズチャレンジスクール 参加者募集

- ▼日時
- 4月27日(日) 9時～正午(小学生) 13時～16時(中学生)
- 4月29日(火) 9時～16時(小・中学生)
- 6月1日(日) 9時～正午(小学生) 13時～16時(中学生)
- ▼場所／町営球場
- ※雨天時は摩周観光文化センター
- ▼内容／野球の技術指導
- ▼講師／北海道日本ハムファイターズアカデミー
- ▼対象／町内の小・中学生
- 問い合わせ先／町体育協会事務局(町教育委員会社会教育課内) ☎482-2948まで。

スポーツ用具を貸し出します

町教育委員会では、各老人クラブや自治会、学校、サークルなどに、スポーツ用具の貸し出しを行っています。開催日の2週間前までに、町教育委員会社会教育課体育振興係にご連絡ください。

▼貸し出し備品

パークゴルフ用具・フロアカーリング・ミニテニスラケット・室内ペタンク・キンボール・スポーツ吹き矢・運動会用具(バトンなど)・体力測定器具



大会に出場した選手たち(上・男子/下・女子)

□全道大会結果(敬称略)

▼ウィンターカップ全道選抜中学生ソフトテニス団体研修大会(2月22日から深川市(男子)、新十津川町(女子)▽男子団体第3位▽女子団体第3位

生涯学習だより

発行／弟子屈町生涯学習推進本部
事務局／教育委員会社会教育課 ☎482-2948(課直通)

平成26年度弟子屈町民大学校を開講します

弟子屈町民大学校の受講者を募集します。町民大学校では歴史、経済、文化、スポーツ活動など幅広い分野で楽しく、自由に学べる講座を開講します。一緒に学んでみませんか。皆さんの受講をお待ちしています。

- ▶受講期間／5月～平成27年3月
- ▶受講対象者／一般町民の方
- ▶受講方法／下記の講座にチャレンジし、受講講座の6割以上参加された方に「弟子屈学知賞」を授与します。興味や関心のある講座のみの受講も可能です。

□申し込み・問い合わせ先／町公民館 ☎482-2340まで

開講講座	※詳細については、その都度、広報でしかがやチラシなどでお知らせします。	内容	日時	定員・参加費・場所・講師
①公民館でスポーツを楽しもう！	ニュースポーツを中心に体を動かします。	5月14日(水) 10時～正午	定員/30人 参加費/無料 場所/町公民館講堂 講師/町教育委員会社会教育課 三上 哲氏	
②AED講習会	弟子屈消防署職員から安全対策を学びます。	5月20日(火) 19時～21時	定員/25人 参加費/無料 場所/弟子屈消防署 講師/弟子屈消防署職員	
③農林課・公民館連携講座	公民館で学ぼう！「ワインができるまで」池田町ブドウ・ブドウ酒研究会から講師を招き「摩周ワインができるまで」について講演していただきます。また、本町で醸造を予定している「山幸」ワインの池田町産を試飲します！	6月6日(金) 18時～20時	定員/40人 参加費/無料 場所/町公民館講堂 講師/池田町ブドウ・ブドウ酒研究会	
④健康になるための料理教室	※内容は調整中。	6月10日(火) 10時～正午	定員/15人 参加費/材料費実費 場所/社会老人福祉センター 講師/町栄養士	
⑤藻琴山登山	標高1,000mの藻琴山に挑戦！	7月5日(土) 8時 町公民館集合	定員/30人 参加費/無料 講師/摩周山岳会	
⑥洋裁講座	簡単なチュニックを作ります。	7月7日(月)・14日(月) いずれも10時～正午	定員/15人 参加費/材料費実費 場所/町公民館研修室 講師 高橋 加代子氏	
⑦摩周焼陶芸講座	自分だけのオリジナル作品を作れませんか。	9月1日(月) 19時～21時	定員/なし 参加費/材料費実費 場所/町公民館講堂 講師/摩周焼窯元・陶芸家 森 雅子氏	
⑧ふるさと講座「歴史を学ぼう」	町内を回りながら歴史文化を学びましょう。	9月6日(土) 10時～15時30分	定員/30人 参加費/無料 講師/松橋 秀和氏	
⑨弟子屈高校・公民館連携講座	弟子屈高校で「実験教室」など、普段体験できないことを学びます。	11月～12月の予定	定員・参加費については、後日お知らせします。 講師/弟子屈高校教員	
⑩パン作り講座	いろいろな種類のパンを作ります。	2月27日(金) 13時～15時	定員/15人 参加費/材料費実費 場所/調整中 講師/町栄養士 正代 章子氏	
⑪摩周多夢窯陶芸講座	自分だけのオリジナル作品を作れませんか。	3月2日(月) 19時～21時	定員/なし 参加費/材料費実費 場所/町公民館講堂 講師/摩周多夢窯 陶芸家 平出 隆子氏	
⑫ふるさと講座「アイヌ刺しゅう体験」	アイヌ刺しゅうの技術を学びます。	3月7日(土)・14日(土) いずれも9時～正午	定員/15人 参加費/材料費実費 場所/町公民館研修室 講師/武田 千鶴氏	



みんなで楽しくパン作り

公民館簡単パン作り講座が3月5日、弟子屈中学校家庭科室で開催されました。参加者は9人。町栄養士の正代章子さんの指導のもと、バターロールとベーグル作りに挑戦しました。パン生地を短時間で発酵させ、おいしく作るコツを学び、受講生同士、和気あいあいとした楽しい講座になりました。



完成に思いを膨らませながら

摩周多夢窯陶芸講座が3月10日、町公民館で行われました。講座には19人が参加。同窯元の平出隆子先生をはじめ、アシスタントの皆さんの指導を受けながら陶芸を行いました。大作に挑戦する方や初めて体験する方などさまざまでしたが、自分だけの作品を作ることができました。

3月2日
**女性の力で地域づくりに貢献したい
 てしかが町女性のつどいを開催**



たくさんの方が参加

「未来を築くのは女性の元気！」をテーマに、てしかが町女性のつどい(弟子屈町女性団体協議会主催)が3月2日、社会老人福祉センターで開催されました。

地域の課題や社会問題について理解を深めようと毎年開催されていて、今年は235人が参加。「ばあば加工センターの活動について」「健康診断について」「弟子屈町の名木について」と題した講話が行われ、参加した皆さんは真剣に聞き入っていました。午後からは「いざという時、役に立つ応急手当の仕方」と題して、弟子屈消防署の村岡弘康救命救急士が生涯学習講演会を行いました。

カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐかけつけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913(課直通)

3月14日
**摩周そばの安定生産についての研究結果を発表
 4Hクラブの猪狩さんが全国大会で2位**



喜びの報告を行う猪狩さん

3月10日から11日にかけて東京都で行われた第53回全国青年農業者会議で、弟子屈町4Hクラブの猪狩大智さんが、プロジェクト発表(土地利用型作物部門)で2位に当たる農林水産省経営局長賞を受賞、14日に役場に報告に訪れました。

4Hクラブは農業青年で構成する団体で、昨年からの取り組み摩周そばの安定生産に向けたプロジェクトでの受賞。今年のテーマは「SOBA-青さに魅かれし男達」で、質の良いソバの生産に関する研究結果と、その内容が同生産組合に認められた点などが評価されました。

3月13日
**新たな旅立ちを祝福
 自衛隊入隊予定者の激励会**



左から倉向君、佐藤君、香川君

町自衛隊協力会(八幡豊行会長)と町自衛隊父兄会(和田操会長代行)主催の弟子屈町自衛隊入隊予定者激励会が3月13日、役場委員会室で開催されました。

今年は、弟子屈高校を卒業した香川龍成君、佐藤優太君、倉向主人君が入隊を予定しています。自衛隊協力会の八幡会長のあいさつの後、和田自衛隊父兄会会長代行から記念品が手渡され、徳永町長や自衛隊関係者が激励の言葉を贈りました。入隊予定者を代表して佐藤君が「弟子屈で育ったことを誇りに、立派な社会人となるよう頑張りたい」と、決意を語りました。

3月20日
**地域の防災や防犯を呼びかけます
 弟子屈・標茶両町と警察キャラクターが協定**



協定を交わした牛山豚彦君ら

摩周湖農協「牛山豚彦」、標茶町「ミルクックさん」「ハッピーくろべえ」、北海道警察「ほくとくん」の4キャラクターが、防災、安心・安全地域活動キャラ協定を結びました。

調印式は3月20日、標茶町立さくら保育園・幼稚園で行われ、川口覚摩周湖農協組合長と森山豊標茶町副町長、小林順也弟子屈警察署長が協定書を交わし、4キャラクターの着ぐるみも園児に協力してもらいながら調印を行いました。

4キャラクターは今後、弟子屈警察署管内で行われる啓発・広報活動に参加し、防災や防犯を呼びかけていきます。

3月20日
**地域の交通安全のために
 和琴小児童が卒業記念に交通安全啓発パネル作製**



完成作品を前に全校児童

和琴小学校(森敏隆校長)の6年生2人が、卒業記念に交通安全啓発パネルを制作し、学校に贈りました。

平成25年度卒業生の高橋真人君と東出あきほさんが、学校前の国道243号を通るドライバーが安全運転に気をつけてくれること、和琴小学校の皆さんが交通事故に遭わないことを願って作製したもの。制作期間15日間をかけ、耐水性ペニヤに耐水ペンキを使って仕上げました。作品は3月20日の卒業式で披露。雪解けを待って、学校敷地内の国道に面する場所に設置される予定です。

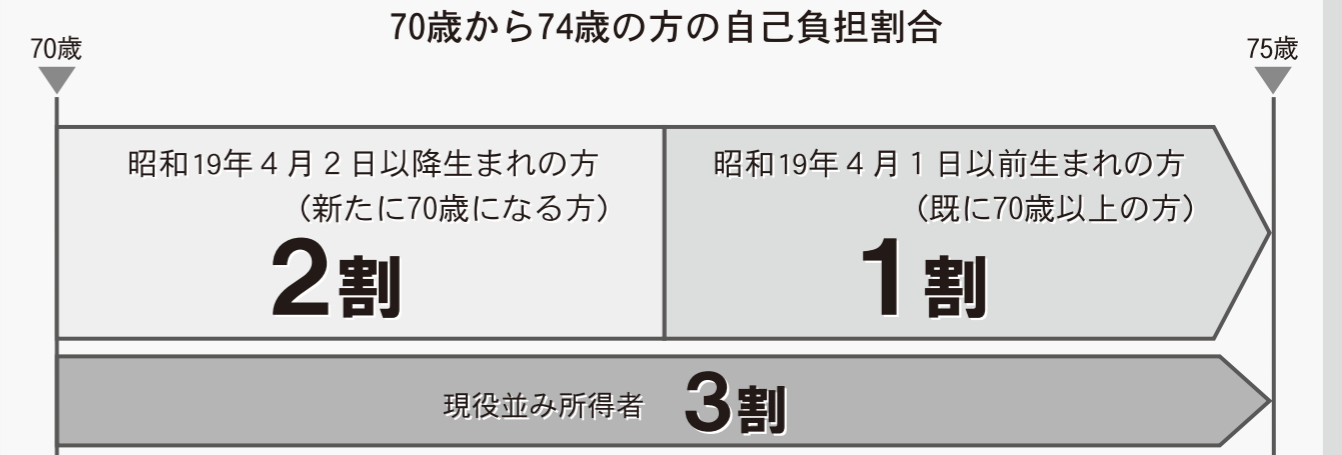
国民健康保険から制度改正のお知らせ

70~74歳の方の自己負担割合を変更

国民健康保険に加入している70~74歳の方が医療機関にかかった際の自己負担割合が、平成26年度から変更になりました。

昭和19年4月2日以降生まれの方は2割となり、昭和19年4月1日以前生まれの方はこれまでと同様に1割に据え置かれます。

現役並み所得者の方の自己負担割合は、3割のまま変更ありません。



※現役並み所得者とは、同一世帯に住民税課税所得が145万円以上の70~74歳の国保加入者がいる方です。

上記の自己負担割合で医療機関を受診するためには「高齢受給者証」が必要です。70歳になると自己負担割合が記載された「高齢受給者証」が交付されます。この証は誕生日の翌月(1日が誕生日の方はその月)から使用することができます。

国民健康保険の保険証を更新します

次の窓口交付対象者を除き、各世帯に簡易書留郵便で保険証を発送します。発送は4月15日ころを予定しています。

▶窓口交付対象者

- ①特別証交付対象者/学生の方などで本町に住民票がない方。在学(園)証明書が必要です。
- ②短期証交付対象者/国民健康保険税を滞納している方。窓口相談の上、期間を定めて交付します。

※国民健康保険税の賦課に関係しますので、まだ所得の申告がお済みでない方は、速やかに申告手続きを済ませてください。

問い合わせ先/役場健康推進課健康保険係 ☎482-2935(課直通)

4月 川湯屋内プールのお知らせ ☎483-2072

- 初心者水泳教室(一般成人)
 - ◇日時/6、13、27日 14時~14時45分
- がんばれ水泳教室(25メートル泳げる成人)
 - ◇日時/②、4、⑨、11、⑯、18、⑳、25、⑳日 14時~14時45分
 - ※○は送迎バスあり(13時10分 公民館前発)
- 水中運動教室(一般成人)
 - ◇日時/3、5、10、12、17、19、24、26日 14時~14時45分
 - ※全て送迎バスあり(13時10分 公民館前発)
- 水中ジョギング教室(一般成人)
 - ◇日時/2、9、16、23、30日 10時30分~11時15分
- ナイト水中ジョギング教室(一般成人)
 - ◇日時/4、18、25日 19時~19時45分
- フリー教室(幼児・小学生教室参加の保護者)
 - ◇日時/5、6、12、13、19、26、27日 10時30分~11時15分
- 幼児水泳教室(幼児3~5歳)
 - ◇日時/6、13、27日 10時30分~11時15分
- 小学生水泳教室(初めて水泳を習う小学生)
 - ◇日時/5、12、19、26日 10時30分~11時15分
- 選手コース(摩周スイミングスクール所属)
 - ◇日時/2、3、4、5、6、9、10、11、12、13、16、17、18、19、23、24、25、26、27、29、30日 15時~17時



- 利用料**
 - 小・中・高校生/無料
 - 一般/520円(税込み)
- 休館日**
 - 今月の休館日(1、7、8、14、15、20、21、22、28日)
- 開館時間**
 - 毎月第2・4土曜日は無料開放日!
 - 10時~17時

休日公証相談を行います

▼日時/4月19日(土) 10時~16時
 ▼場所/釧路公証人役場(釧路市末広町7丁目2番地金森ビル)
 ▼相談内容/遺言、相続、任意後見、尊厳死宣言、お金の貸し借

ため、転居届についてご本人の確認などをさせていただいていきます。詳しくは、お近くの郵便局までお問い合わせください。
 ☎問い合わせ先/弟子屈郵便局 ☎482-2440まで。

町民農園の利用者を募集します

今年も「町民農園」が5月中旬にオープンします。皆さんの交流の場として、楽しみながら農作業を体験してみませんか。

▼申し込み方法/役場農林課・川湯支所にある申込書に必要事項を記入して、役場農林課に提出してください。
 ▼申し込み・問い合わせ先/役場農林課農政係 ☎482-2936(課直通)まで。

▼場所/摩周3丁目488-8
 ▼区画面積/1区画100平方メートル(23区画)
 ▼使用期間/5月中旬~10月下旬
 ▼使用料/1区画3千円(年間)対象/定期的に農園を使用・管理できる方。
 ▼募集期間/4月7日(月)~4月25日(金)
 ▼申し込み方法/役場農林課・川湯支所にある申込書に必要事項を記入して、役場農林課に提出してください。
 ▼申し込み・問い合わせ先/役場農林課農政係 ☎482-2936(課直通)まで。

おはなしはらっぱ 4月

テーマ 『春ですよ、お出掛けしましょう』

- ☆5日/『びよびよびよ』 ほか2冊
- ☆12日/『くつつあるけ』 ほか2冊
- ☆19日/『そらはさくらいろ』 ほか2冊
- ☆26日/『はるかぜのホネホネさん』 ほか2冊

○時間/午後1時~ ○場所/弟子屈町図書館
 おはなしはらっぱは毎週土曜日午後1時! みんな集まれ!

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧実施

平成26年度土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行います。縦覧を希望される方は、本人の確認ができるもの(運転免許証など)と印鑑を持参し、期間厳守の上、税務課までお越しください。縦覧帳簿を縦覧することができるとは、弟子屈町内に固定資産を所有されている方で、本人または本人の委任状をお持ちの代理人の方に限ります。
 ▼期間/4月1日(火)~6月2日

国民年金保険料免除申請期間を拡大

4月から法律が改正され、国民年金保険料の免除・納付猶予・学生納付特例の申請について、遡って申請できる期間が拡大されます。

▼場所/役場税務課
 ▼問い合わせ先/役場税務課 税係 ☎482-2914(課直通)まで。

調剤師試験を実施します

平成26年度調剤師試験を実施します。
 ▼試験日/8月28日(木)

郵便局への転居届を郵送せずに

4月は就職・進学・転勤などのシーズンです。お引越しの際には、お近くの郵便局に「転居届」を出しておくだけで、1年間、旧住所宛ての郵便物を新住所に無料で転送しますので、お忘れのないようお届けください。
 なお、郵便局では、皆さんの大切な郵便物を確実にお届けする

生活情報をみなさんにお知らせ!

Information

インフォメーション

連絡先

- 役場 ☎482-2191
- 川湯支所 ☎483-2043

免除については、申請する年度に対応する前年度所得に基づき審査を行います。免除などの申請は、年度ごとに申請書の提出が必要で、申請を希望される方は、速やかに申請していただくようお願いいたします。
 ※平成26年度分は7月になってから申請できます。(学生納付特例の申請は4月から)
 ▼問い合わせ先/日本年金機構 釧路年金事務所 ☎0154-5820まで。

文化センターガイド

4月 アリーナ町民開放日

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
区	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
分	休					◎	休						◎		休
日	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
区	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
分					◎	休						◎			休

◎~全面 休~休館日 (時間帯は18:00~21:00です)
 3月12日現在の予定ですので、町民開放利用を希望する方は、文化センターにあらかじめお問い合わせください。

今月の主な行事予定

- 10・11日 釧路江南高校宿泊研修
- 16日 釧路湖陵高校宿泊研修
- 17日 釧路北陽高校宿泊研修
- 22日 中標津高校宿泊研修
- 27・29日 体育協会 野球教室(雨天時)

▼願書受付期間/5月12日(月)~5月23日(金)
 ※願書は4月から配布します。
 ▼願書配布・提出・問い合わせ先/釧路保健所保健行政室健康推進課健康増進係 ☎0154-12333まで。

問い合わせ先
 釧路圏摩周観光文化センター ☎482-1811

サイクリングイベントでまちの魅力を発信 グランfond摩周のスタッフ募集

グランfond摩周実行委員会(実行委員長・木暮敏男(摩周湖観光協会会長))では、6月7日(土)・8日(日)に開催予定の第2回グランfond摩周の運営スタッフを募集しています。

グランfond摩周は、昨年(2013年)の6月1日～2日に第1回が行われました。道内外から120人ほどの参加をいただいたサイクリングイベントです。

観光地・弟子屈を回る3コースを設定。参加者は自転車で各景勝地を巡り、途中の休憩ポイント(エイドステーション)では地場産のグルメを堪能、ゴール後には温泉入浴と、弟子屈を満喫するサイクリングイベントです。

グランfond摩周運営をお手伝いいただくスタッフを募集します。町内外のサイクリストの皆さんと交流しながら、サイクリングイベントを盛り上げてみませんか!

▶募集スタッフ

- コース担当(誘導員など)
- エイドステーション担当(食事などの給仕ほか)
- その他運営スタッフ

□申し込み・問い合わせ先

グランfond摩周実行委員会 事務局 奥村 ☎090-8277-2279、渋谷 ☎482-1795
(社)摩周湖観光協会 担当 平塚 ☎482-2200まで。



昨年の大会の様子

2014' 4月のイベント案内

★手元にある満点カードを使っちゃおう★

満点カードでお買い物セール

▶実施期間 / 4月1日(火)～4月30日(水)

▶実施内容

期間中「満点カード」1枚(500円)でお買い物をしていただいた方の中から、抽選で賞品を進呈します。
「満点カード」の裏面に必ず「お名前」「ご住所」「電話番号」を記入してください。
当選された方には、はがきでお知らせします。

満点カードでお買い物をするだけで、商品券が当たるチャンス!!

- ☆ 5,000円分の商品券 × 10本
- ☆ 3,000円分の商品券 × 20本
- ☆ 1,000円分の商品券 × 40本

※内容について変更の場合がありますので、詳しくは新聞折り込みチラシなどでご確認ください。

協同組合 摩周湖スタンプ会 ☎482-5770 弟子屈町商工会館内

職業能力開発促進センター 受講生募集

- 鉦路職業能力開発促進センターでは、7月開講のビジネスワーク科の受講生を募集します。
- ▼ 受講内容 / 簿記・給与・社会保険・ワープロ・表計算演習
- ▼ 対象・定員 / ハローワークに求職の登録をしている方・15人
- ▼ 選考日 / 6月12日(木)
- ▼ 訓練期間 / 7月1日(火)～12月25日(木)
- ▼ 費用 / 1万5千円程度(教科書代)
- 申込先 / ハローワーク 鉦路 ☎0154-1201まで。
- 問い合わせ先 / 鉦路職業能力開発促進センター ☎0154-5938まで。

寄付ありがとうございました

- 徳永 茂雄 様
- ▼ 現金 50万円
- 亡母(徳永ハナ)が生前、町にお世話になったお礼として。
- 富澤 幸子 様(東京都)
- ▼ 現金 5万円
- 観光関連施設に要する経費として役立ててほしい。
- 弟子屈消防団・弟子屈消防署
- ▼ 米(ななつぼし) 100kg
- 摩周ウインターフェスタ雪像コンテスト第1位の賞品を、学校給食食材に使用願いたい。

(跡佐登原野)

町営住宅 入居者を募集します

役場では、次の期間で町営住宅入居者を募集します。入居者は、条件を備えている方から、困窮度などに応じて決定します。

- ▶ 受付期間 / 4月2日(水)～4月9日(水)(土・日曜日を除く)
- ▶ 受付窓口 / 役場建設課管理係・川湯支所
- ▶ 入居時期 / 4月下旬～5月上旬の予定
- ▶ 入居敷金 / 住宅料(月額)の3倍の額(緑団地単身者用は住宅料の2倍の額)

※入居要件、入居基準など、詳しくはお問い合わせください。

※入居しようとする方、同居しようとする親族などが暴力団員である場合は、入居が認められません。

□ 問い合わせ先 / 役場建設課管理係 ☎482-2941(課直通)まで。

公募対象住宅一覧表

団地名・構造	建設年度	規模	月額住宅料	戸数	備考
※泉団地(中層耐火3階建)	H7	1LDK	13,600～20,300円	1	41.60㎡(1階)
美留和団地(簡易耐火平屋建)	S52	3DK	9,000～13,400円	1	53.61㎡
川湯駅前団地(簡易耐火平屋建)	S61	3DK	14,300～21,200円	1	63.71㎡
緑団地(簡易耐火平屋建)	S54	3DK	10,900～14,800円	1	59.10㎡
※緑団地単身者用(中層耐火3階建)	H6	1DK	30,000円	1	47.40㎡(3階)

注1 ※印の団地は、管理費が毎月200～3,000円程度かかります。(団地によって異なります)
注2 場合によっては募集内容を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

町税などの納期限

今月の町税などの納期限は次のとおりです。

納め忘れのないようにしましょう。

- ▶ 軽自動車税 4月30日(水)

夜間納税窓口を開設

日中、仕事などで役場に来られない方々のために、次の日程で『夜間納税窓口』を開設します。ぜひ、ご利用ください。

納税窓口



- ▶ 開設日 / 4月23日(水)
- ▶ 開設時間 / 午後8時まで
- ▶ 開設場所 / 役場庁舎・川湯支所
- 問い合わせ先 / 役場税務課 ☎482-2914(課直通)まで。

学校給食費の値上げにご理解を

4月からの消費税増税に伴い、学校給食食材も現在までの給食費内での購入が厳しくなることから、弟子屈町学校給食センター運営委員会で給食費改正について検討が行われました。

その答申を受け、町教育委員会では給食費の値上げを決定しました。

当初、3%の値上げを試算していましたが、地産地消を目的とした交付金が町から交付されるため、2%の値上げとなりました。

小・中学生の保護者の皆さんにはご負担をおかけしますが、今後も経費削減と安全・安心な給食の提供に努めていきますので、ご理解をお願いします。

▶学校給食費(1食あたり)

- 小学生 / 208円(改正前) → 212円(改正後) 4円値上げ
- 中学生 / 248円(改正前) → 253円(改正後) 5円値上げ

問い合わせ先 / 学校給食センター ☎482-3204

Monthlyのこよみ

主な予定を掲載しています

日	月	火	水	木	金	土	
記号の見方 健診～健診や子育て相談など 行政相談、人権相談 保育園開放など 子育て支援センター開放など 税の納期など イベント、その他		ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	5	
6	ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 健康相談(役場・10:00～) 母子手帳交付(役場・10:00～)	ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 9・10カ月児相談(福祉センター・10:00～)	9	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	12	
13	ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 健康相談(役場・10:00～) 母子手帳交付(役場・10:00～)	ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	15	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 行政相談(公民館・13:00～)	18	19	
20	総合健診(川湯農村センター・6:00～) 健康相談(役場・10:00～) 母子手帳交付(役場・10:00～)	総合健診(川湯農村センター・6:00～) / 美留和会館・8:30～ ひなたぼっこ開放「2～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	21	総合健診(福祉センター・6:00～) 保育園開放「遊んDay」(おひさま保育園/川湯保育園・9:00～) 夜間納税窓口開設(役場/川湯支所・20:00まで)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	ひなたぼっこ開放「0～3歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30)	26
27	ひなたぼっこ開放「0～1歳」(子育て支援センター・9:30～11:30/14:00～16:30) 健康相談(役場・10:00～) 母子手帳交付(役場・10:00～)	29	30				

■問い合わせ先 / 健康推進課 ☎482-2935 環境生活課 ☎482-2934 税務課 ☎482-2914 おひさま保育園 ☎482-2444 子育て支援センター「ひなたぼっこ」 ☎482-5667

● 編集後記 ●
▼4月から総務課に異動となりました。苦手の編集後記も今回で最後。これまで十数回掲載させていただきましたが、納得がいく文章は一度も書けませんでした。毎回、何かの利したことや格好のいいことを書こうと思うのですが、自分の技量を超える表現ができる訳もなく…。これまでの6年間、取材や情報提供にご協力を頂きありがとうございました。広報は、皆さんにとって最も身近な情報紙です。これからも広報でしかがをよろしくお願いいたします。(曾我部)
▼2014年も早いもので3カ月が経過しました。2月と3月には低気圧の影響で道路の通行止めや学校の臨時休校が数回あり、中学校では卒業式が延期になるなど北海道の冬の生活の大変さをあらためて実感したところです。▼4月に入り新年度がスタートしました。この春から入園・入学の子どもたちや新社会人になれる方々など、新たな生活の始まりとともに期待と希望に満ちあふれていると思っております。皆さんの活躍を期待しております。(石島)

● 人のうごき ● (2月末現在)
● 人口計 7,997人 (マイス1)
男 3,810人 (マイス2)
女 4,187人 (マイス1)
● 世帯数 3,979世帯 (マイス5)
お誕生おめでとうございます
板垣 虹花ちゃん女(克治美里3)
お悔やみ申し上げます
住井 照代さん(92歳)中央3



ひとつになつたよ



いりなか あんり ちゃん
入仲 杏梨 ちゃん



なかい めい ちゃん
中井 吟燦 ちゃん



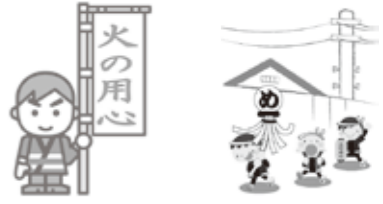
ふじはら なおた ちゃん
藤原 尚大 ちゃん

春の火災予防運動を実施します!

春は空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。消防では、町民の皆さん一人一人の防火意識の向上を目的として、全道一斉に春の火災予防運動を実施します。

□運動期間 / 4月20日(日)～4月30日(水)

※火災予防運動期間中、町内全域を対象に巡回広報を行います。



〈防火徒歩パレード〉

春の火災予防運動の一環として、摩周丘幼稚園幼年消防クラブ・関係団体・消防職団員が市街地を徒歩パレードし、皆さんに風船やティッシュを配りながら「火の用心」を呼び掛けます。日程などは次のとおりです。

▶日時 / 4月20日(日) 10時～11時
▶場所 / 金川スタンド～役場駐車場
※雨天の場合は中止します。

火事と救急は119番 弟子屈消防署

2月末までの出動件数

火災	弟子屈	0件
	川湯	0件
救急	弟子屈	79件
	川湯	23件

☎482-2073 E-mail:teshikaga.fire.119@bird.ocn.ne.jp

※お誕生、お悔やみは、2/1～2/28に弟子屈町役場に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。